



正・副議長決まる

5月臨時会において正・副議長が決まりました。

議長 長川 野盛 幸



副議長 青木 寛



就任にあたって

市民の皆様にと就任のご挨拶を申し上げます。

市政の推進につきましては、日頃より市民の皆様方の深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、平成12年第2回藤岡市議会臨時会において、

議員各位のご推挙により、私も議長・副議長の要職に就くことになり、その重責と使命の重大さを痛感している次第でございます。

高齢化、少子化、国際化、高度情報化、地方分権化など激しく変化する社会環境にともない、市政にたいする市民のニーズは広範かつ多様化、高度化し、議会に課せられた責任も重大なものがありません。

こうした中、議長交際費の大幅な削減や平成12年度から議員兼務報酬の廃止等、経費削減を実施し、また市議会も議会改革検討委員会の中で常任委員会の削減等の検討をはじめたところであり、市民の付託に答えるべく公正で円滑な議会運営と本市の発展、市民福祉の向上のため、懸命の努力を傾注する所存でございます。何卒、市民の皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

6月定例会のあらまし

定例会は、6月5日から6月14日までの10日間の会期で開催されました。

藤岡市営上落合土地改良事業計画の変更についてなど5議案が提出されました。

5日〓本会議 会期の決定。

市長提出議案3件を即決。
6日〓総務常任委員会、経

済常任委員会

7日〓藤岡市営上落合土地改良事業計画についての調査特別委員会。

9日〓本会議 一般質問。

12日〓藤岡市営上落合土地改良事業計画についての調査特別委員会。

14日〓本会議 委員会付託・市長提出追加議案1件を可決。議員提出議案1件を即決。



4月28日オープンした「ららん藤岡」

一般質問

て今後予想される利用者増加の対応について伺いたい。

答 障害者雇用義務のある56人以上の従業員を有する企業26社の雇用は重度、中軽度、知的障害者あわせて40人です。

プール建設について
三好 徹明

問 公共施設は合理的、且つ効率的に配置されなければならない。都市計画はその為にある。現在地以外に市営プール誘致希望地域の要望があるか、又市の実施したアンケート調査になぜ現在の建設予定地以外の候補地項目を入れなかったのか。

答 三本木地区にプールも含めた公共施設建設要望が出ている。現在地でのアンケートは自由な意見を聞くということ、場所についても意見が寄せられております。アンケートの結果を重視してまいります。

障害者の雇用環境について
三好 徹明

問 藤岡市における心身障害者雇用と福祉作業所の現状。そし

健康福祉都市宣言をしております。今後もそうした考えで取り組んでいきたいと考えております。

答 障害者雇用義務のある56人以上の従業員を有する企業26社の雇用は重度、中軽度、知的障害者あわせて40人です。

ららん藤岡について
茂木 光雄

問 「ららん藤岡」の施設の運営状況について

答 オープンから一ヶ月間の利用者総数は約2万5000人で全体の7割近くが周辺一般道から、

高速道からは約3割という利用状況で当初の想定とは逆。花の交流館の入場者数が少ない点については、入場料金の見直しを含め改善策を検討。農産物直販所は新鮮野菜の評判が良く約1万人が利用。

観光物産も当初計画通りの利用状況。今後はより魅力的な施設とする為、様々な企画を展開し、より多くの人に利用してもらおう様努力していきたい。

問 障害者の現状と訪れる障害者雇用の現実に対応すべく、オウム教団が退去した旧印刷工場を取得する努力をし、取得後の福祉作業所として転用活用を提案いたします。市長の現状に対する考えを伺いたい。

答 藤岡市では平成6年に

問 施設整備と交番設置について

答 施設全体を見て案内板や地域紹介等がやや不足。又現在管理会社事務所が警察官立ち寄り所に指定され警察官の巡回で対応しているが、今後交番設置については警察と関係機関で協議検討していきたい。

要望事業について
反町 清

問 市に対して、様々な要望が出されているが、その要望件数と内容について伺いたい。

答 平成9年度は106件、平成10年度は49件、平成11年度は109件、内容は道路の拡幅、舗装改修、排水路の改修、交通安全の為のガードレールや歩道の設置など。

問 市民生活に直結する要望事業に今後どのように対処するのか伺いたい。

答 財政状況は厳しいところですが、予算措置を講じ市

民の要望に応えていきたい。

市民プール建設計画について
冬木 一俊

問 市民プールを現在地に建設の為の実施計画に関する予算が議決されたが、昭和54年当時清掃センター建設に伴い、美九里の三本木地区より総合運動公園設置の陳情が提出され、市議会において採択された。市としてもその実現を約束した経緯などがあり、今回のプール建設問題と大変関連があるので、昭和54年当時の三本木地区との約束を、承知しているか伺いたい。

答 昭和54年総合運動公園等の整備陳情が採択、昭和58年に促進陳情が市長宛に提出されている事は承知しています。

問 三本木地区からの要望又、総合運動公園の整備を今後どう考えているのか伺いたい。

答 現在地のプール建て替えは藤岡市民の健康増進を図る

ためにも通年型の屋内温水プール。三本木地区については地元の皆様と協議しながら、スプー
ツレジャー型プールを整備して
いきたい。

藤岡市奨学資金について

斉藤 千枝子

問 市奨学金の貸与資格の、
学力優秀と学資支出に困難な世
帯の判定基準は何か、又定員枠
があるのかお伺いしたい。

答 この制度においては、
高校や大学を受験し学力の向上
を目指す子供達は学力優秀であ
るとの判断で、申請時に学校長
から推薦書が提出されている。
学資支出困難な世帯については
持ち家948万6000円以下、
借家1020万6000円以下
の世帯は資格があり5段階に区
分し審査に当たっている。定員
枠は現状では特に設けておりま
せん。

問 連帯保証人の市内居住を
緩和していただきたい。高校生月
額1万円。大学生については月額

2万円ですが、大学生の貸与金額
を2万円か3万円のどちらか選択
するといつように広げられないか
伺いたい。

答 連帯保証人は現在の内
容でも支障はないと判断してい
る。貸与金額については、他市
の状況や関係者の意見を伺い今
後検討させていただきます。

行政評価制度について

斉藤 千枝子

問 この制度は、行政活動の
効果を数値化して住民を顧客と位
置づけ評価基準を住民の満足度と
し、その評価を次の政策立案や予
算に反映させていくという、行革
の一手法である。限られた財源を
有効に使い住民本位の行政実現の
上で、導入の考えはないか伺いた
い。

答 今までは、それぞれの
予算を投入し、それぞれの事を
行っただけが重視されてきました
が、住民から見ればどれだけ
効果をもたらしたかが重要と考
える。行政の現状を認識し課題

を発見する為に有効であり、事
業目標や成果を発見する為に有
効であり、事業目標や成果を情
報公開し住民に評価していただ
く仕組みが必要と考えている。
十分な調査研究を踏まえ、当市
に最も効果の上がる評価制度の
導入を検討したい。

問 バランスシート作成の考
えはないかお伺いします。

答 作成のねらいは財政構
造の把握と健全な財政運営とし
ています。今後県の指導をいた
だき作成に取り組む方針です。

近隣市町村連携について

笠原 史嗣

問 藤岡市は地方分権につ
いて今後どういった認識を持ち市
政に反映させるのか。

答 それぞれの市町村の個
性を生かしながら地方分権の趣
旨に沿い住民の期待に答えたい
又、施設の利用範囲と広域圏ま
で広げた大型で事業量の高い施
設については共同設置し、市町

村単位の支出額を抑制し施設の
利用率を高めていきたい。

問 民間団体との連携会議等
の議論をする場の設置については
どう考えているのか。

答 広域連携を積極的に進
めていき、21世紀に向けて新た
な社会構造の変化を受けとめて
あらゆる分野から改革するため
に21世紀に向けた分権化の時代
にあるべき姿を住民と議会と共
に議論しながら協議をしてい
きたいと思っている。

偕同苑等の諸問題について

金子 勝治

問 偕同苑は玄関前からロビ
ーや式場、或いはトイレ等に段差
が多く、照明も暗くハートビル法
が適及適用されず、バリアフリー
化が遅れているが、広域圏で仮称
メモリードホールを計画していた
だきたい。

答 今年度は控室等の改修
工事を計画。その他の部分も速
急にハートビル法に基づき改善

を検討し、総合葬祭センターも
広域的・長期的に計画・推進す
る必要があると思っている。

問 偕同苑の出入りのために
産業道路藤岡新町線の渋滞が激し
く出入りは危険であるが信号機
の設置が必要であり、また火葬炉
のダイオキシン問題やペット用火
葬設備も市民の関心事であり、対
策をお聞きしたい。

答 偕同苑周辺の渋滞解消
と通学路及び生活道路の機能と
して、信号機や連結道路の検討
をし、また火葬炉のダイオキシ
ンは指針の10分の1以下であり、
ペット用火葬設備も調査の上、
対応を進めていきたい。



議案等審議結果(5月臨時会)

番 号	件 名	結 果
市長提出議案		
報告3号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市税条例等の一部改正)	承認 全員一致)
報告4号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市都市計画税条例等の一部改正)	承認 全員一致)
報告5号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市国民健康保険条例の一部改正)	承認 全員一致)
報告6号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市国民健康保険税条例の一部改正)	承認 全員一致)
報告7号	専決処分の承認を求めることについて(平成11年度藤岡市一般会計補正予算第5号)	承認 全員一致)
報告8号	専決処分の承認を求めることについて(平成11年度藤岡市老人保健特別会計補正予算第3号)	承認 全員一致)
報告9号	専決処分の承認を求めることについて(平成11年度藤岡市烏川橋梁整備特別会計補正予算第2号)	承認 全員一致)
選挙・選任		
第1号	議長の選挙	当選
第2号	副議長の選挙 議会運営委員会委員の補欠選任	当選 選任

議案等審議結果(6月定例会)

番 号	件 名	結 果
市長提出議案		
報告10号	平成11年度藤岡市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告
報告11号	平成11年度藤岡市水道事業会計予算の繰越について	報告
第43号	収入役の選任について	同意 全員一致)
第44号	藤岡市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	可決 全員一致)
第45号	退隠料改訂に関する特別措置条例等の廃止について	可決 全員一致)
第46号	藤岡市農業災害対策特別措置条例の全部改正について	可決 全員一致)
第47号	藤岡市営上落合土地改良事業計画の変更について	可決 全員一致)
第48号	監査委員の選任について	同意 全員一致)
議員提出議案		
第1号	地域農業と農家経営を守るために緊急輸入制限(セーフガード)の発動を求める意見書の提出について	可決 全員一致)
選 任		
	議会運営委員会委員の補欠選任	選任
陳 情		
第14号(11年)	産業廃棄物中間処理施設の建設に対する反対陳情	採択 全員一致)
第19号(11年)	産業廃棄物処理施設の建設に対する反対陳情	採択 全員一致)
第2号	家畜ふん尿処理施設建設に関する陳情	継続審査 全員一致)
第5号	「激増する農畜産物の緊急輸入制限(セーフガード)の発動を求める」意見書採択を要請する陳情	採択 全員一致)
第6号	「激増する農畜産物の緊急輸入制限(セーフガード)の発動を求める」意見書採択を要請する陳情	採択 全員一致)

市議会を傍聴しよう
 議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。
 傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。
 問い合わせは市議会事務局(TEL 22 - 1211内線361)へ

委員長 塩原 吉三
 副委員長 佐藤 淳
 委員 三好 徹明
 金子 勝一
 針谷 賢一
 山田 達哉
 吉田 達哉

梅雨も明けて、真夏の日差しも一段と強まって来ましたが、先日は東京・入谷の朝顔市がテレビで放映され、江戸の夏の風物詩に見入ってしまいました。

藤岡市もハイウエイオアシス「らん藤岡」が四月末にオープンして、早くも三か月が過ぎましたが、上州の夏の涼風を求めて、「らん藤岡」の噴水広場で大勢の方々賑やかに盛り上げていきたいものです。

一日も早い景気回復と藤岡市の益々の発展を願う議会も一丸となり努力していく所存でございます。

**編
集
後
記**